

佐久市文化振興計画ワークショップ 議事録

日時：平成 23 年 10 月 18 日（火）
19:00～21:30

場所：佐久市生涯学習センター 103 会議室

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
 - 1) ワークショップの位置づけ、今後の進め方について
 - 2) 佐久市の文化振興に関する基礎資料について
 - 3) 意見交換
 - 4) その他
4. 閉会

質疑、意見交換等要約

●ワークショップの位置づけ、今後の進め方について

事務局：文化振興計画に関する領域は芸術文化の範囲。
計画の位置づけは佐久市第一次総合計画の中の文化芸術分野。
ワークショップの開催は市民の声を活かした計画づくりとするため。

●佐久市の文化振興に関する基礎資料について

資料配布（文化施設マップ・文化振興に関するアンケート）

●意見交換について

- ・ 佐久は良い自然があるのに整備に力が入っていない。
- ・ 学校や地域で地域の良いところを教えてくれる機会が少ない。
- ・ 佐久市は地元意識が強く、閉鎖的で保守的な風土がある。
- ・ 地元で暮らしていても、知らない地域のことがたくさんあり、施設を巡るなど公民館活動で取り組んでいる。
- ・ 医療環境は大変整っており、地元の人をもっと誇りに思うべきだ。
- ・ 他県から移り住んだが、災害も少なく安心して暮らせることから定住することにした。
- ・ 文化活動をする場所がない。→場所はあるが、その情報が届いていない。
- ・ コスモホールは駐車場が狭く、立地場所も良くない。
- ・ 佐久の広報は縦割りで読みづらい。
- ・ 子育て世帯は広報は読まない。情報提供ならばフリーペーパーが有効。
- ・ 講座や文化活動に男性の参加者が少ない。
- ・ 先進地の事例を学ぶことも大切ではないか。